



おたより

はなの nursery school

2018年
5月号
NO.2

吹き抜ける風が心地よく、戸外での活動が気持ちよく感じるいい季節になりました。

入園から1ヶ月。あっという間の4月でしたが、それぞれクラスの中での自分の存在や、お友だちの存在に気づき、自分で受け入れられるようになりました。

今年度初めての園外保育も、太陽の光をいっぱい浴びて楽しむことができました。

今月はどこに出かけましょう。年長・年中さんを中心に、みんなで考えてみようと思います。

お家でも、お休みの日にはどんどん戸外へ出て自然に触れてみてはいかがでしょうか？

子どもが泣くとき……

その理由は年齢や性格によって異なります。

一日泣くことがなくすこせる子、泣きたくても我慢をする子、些細なことで頻りに泣く子……いろいろです。

赤ちゃんは、お腹が空いたり、眠かったり、おむつが汚れたり、不快を感じると泣き出します。

3歳頃までは、時と場合を選ばず泣きたいときに泣きます。(感情泣き)

4歳頃になると、不安や混乱が起きたとき涙が出ます。

5歳頃になると、緊張したり、悔しかったり、時に切なさから泣いたり……と複雑です。

年齢、発達、状況などにより「泣く」理由や背景はさまざまです。そこから、子どもたちの心の育ち、情緒の分化が見えてきます。

むやみに泣き止めさせたり、叱ったりせず、子どもの涙の意味を理解する余裕をもつことが、子育てには大切です。

園でも状況を見極めながら関わっていきたくと思います。

《 歯科検診・内科検診 》

子どもたちが健やかに成長し、楽しく園生活を送れるよう、歯科検診・内科検診を行います。

お子さんの歯やからだのことで、気になることがありましたら、お知らせください。当日、先生にお尋ねします。

《 保健だより 》

5月から夏にかけては、胃腸が不調になることから免疫力が下がり、感染症を発症したり、体調不良が長引いたりすることも多いです。予防のひとつとして、まずは、手洗いうがいをきちんとし、身の回りの清潔を心がけたいと思います。お家でも、見守りや言葉かけをしてあげてください。



母の日のプレゼント

子どもたちとナイショのプレゼントを準備しています。お楽しみに！

「ありがとう」の気持ちがたくさんつまっています。



5月5日は「こどもの日」です。

子どもたちの健やかな成長を願い、こいのぼりを揚げたり、かしわもちや、ちまきを食べるなどが日本の文化として受け継がれています。

季節の行事を大切に、伝統の文化をずっと守り、伝承していきたいものです。

こいのぼりには、「こいが滝をのぼっていくように立派な人になってほしい」という願いが込められています。

また、かしわもちには子孫繁栄、ちまきには厄払いの力があるなどの意味があります。園でも子どもの日の行事の意味を伝えたり、行事食をみんなで食べてお祝いしたいと思います。



5月生まれのおともだち

おかだ みらいちゃん

(平成26年5月28日)

おねがい



- ・活発にあそぶ子どもたちは、とても汗をかきます。着脱しやすい衣服、少しずつ夏物への切り替えをお願いします。
- ・素足でくつをはくので、汚れがひどくなります。お風呂に入った時、お子さんと一緒に洗って会話を楽しんでください。いらなくなった歯ブラシは、小さいくつの奥まで洗えて便利です。
- ・送迎時の保育園前は、施設内の車の出入りもあり混雑し、ご迷惑をおかけします。車のそばに子どもがいても運転席からは見えません。お子さんから目をはなさないようしっかり手をつなぐか、抱っこをお願いします。
- ・園での内服が必要な場合は、薬に名前を書いて1回分の量を持参してください。同時に、薬の投与依頼票の提出をお願いします。薬が同じ場合は毎回提出する必要はありません。病院で処方された薬以外は飲ませたり、塗ったりはできません。
- ・あゆみ・シール帳・お知らせ等を入れるおたより袋が傷んで、出し入れがむづかしい子がいます。新しく買い換えてあげてください。220円です。よろしくお願いします。